

笠岡市立幼保連携型認定こども園 年間カリキュラム

4 歳児						
教育・保育目標		養 護			○集団生活の中で、安全で健康な生活ができるように一人一人に応じた適切な援助をする。 ○一人一人の園児の思いを受け止め、楽しい雰囲気の中で安心して過ごせるようにする。	
年間区分		I 期 (4 月・5 月)	II 期 (6 月・7 月・8 月)	III 期 (9 月・10 月)	IV 期 (11 月・12 月)	V 期 (1 月・2 月・3 月)
ねらい		○新しい生活の仕方を知り、できることは自分でしようとする。 ○自分のしたい遊びを見付け、先生や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○春の自然に関心をもち、動植物との触れ合いを楽しむ。	○園生活の流れが分かり、自分から進んで行動しようとする。 ○好きな遊びをしながら、先生や友達と触れ合って遊ぶ楽しさを味わう。 ○いろいろな水遊びを通して水に親しむ。 ○身近な夏の自然に触れ、親しみをもつ。	○戸外で体を十分動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ○気の合う友達と関わりながら遊ぶことを楽しむ。 ○身近な秋の自然に親しみ、興味や関心をもつ。	○自分の思いを出しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○友達と一緒にいろいろな遊びの中で、イメージや言葉を豊かにする。 ○季節の変化を感じながら、身近な自然と関わって遊ぶ楽しさを味わう。	○友達と思いや考えを出し合いながら、活動することを楽しむ。 ○身近な冬の自然現象に触れる中で様々な事象に関心をもち。 ○年長組になる喜びや期待をもち、自分なりのめあてをもって生活する。
育てたい子どもの姿	健康	・自分の興味のある遊具や遊びを見つけて遊ぶ。 ・持ち物の始末や片付けの仕方などを考え、自分でしようとする。 ・園生活に必要な約束があることを知り、守ろうとする。 ・遊具の安全な使い方や遊び方を再確認する。	・夏野菜を世話したり収穫したりすることを通して、食への興味や関心をもつ。 ・汗の始末の仕方、休息や水分のとり方などを学び、自分でしようとする。 ・水遊びやプール遊びを通して水に親しむ。	・いろいろな運動遊びに興味や関心をもち、自分なりにやってみようとする。 ・生活のきまりや遊びのルールを守って過ごす。	・簡単なルールのある遊びをしながら友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・うがい・手洗い・衣服の調節などを進んで行う。	・寒い中でも戸外で運動的な遊びを楽しみ、体を動かす心地よさを感じる。 ・自分なりのめあてをもって繰り返し取り組む。 ・冬を健康に過ごすための生活の仕方を知る。
	人間関係	・喜んで登園し、先生や友達と一緒に過ごすことを楽しむ。 ・思ったことや困ったことを先生に伝える。	・気の合う友達の動きや言葉に興味をもち、友達との触れ合いを楽しむ。	・生活や遊びの中で、友達の思いや考えに気付く。	・友達と共通の目的をもって遊ぶ。 ・友達と一緒に遊具や用具を交替して使ったり順番を待ったりする。	・友達と考えを出し合って遊びを進めようとする。 ・年長児と関わって遊ぶ中で、憧れの気持ちや進級への期待をもつ。
	環境	・春の自然や動植物に興味をもち、見たり触れたりすることを楽しむ。 ・野菜や花を植えたり、世話をしたりする。	・水、砂、土などに触れて遊び、自分なりに試したり工夫したりして遊ぶ。 ・散歩に出かけ、身近な自然に親しみをもち、見たり触れたりして遊ぶ。	・園内外の秋の自然に触れ、集めたりそれらを取り入れたりして遊ぶ。 ・いろいろな運動遊具に関心をもち、繰り返しやってみようとする。 ・地域の伝統的な祭りに喜んで参加する。	・身近な自然物を使っていろいろな遊びを楽しみ、季節の変化を感じたり美しさや不思議さに気付いたりする。 ・遊びの中で数を数えたり、比べたり、分けたり、集めたりして遊ぶ。	・いろいろな伝承遊びを楽しむ。 ・遊びを通して、文字や数量に関心をもち。 ・冬の自然に触れて遊んだり、木々の息吹などから季節の変化を感じ、驚いたり不思議に思ったりする。
	言葉	・先生の話の聞いたり、自分の気持ちを伝えようとしたりする。 ・絵本や紙芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。	・見たことや思ったことを先生や友達に自分なりの言葉で話すことを喜ぶ。 ・自分の好きな絵本やお話に親しむ。	・友達と一緒に遊びながら自分の思ったことや考えたことを先生や友達に伝える。	・自分の思いや考えを友達に伝え、友達の話も聞こうとする。 ・絵本・紙芝居・視聴覚教材などを喜んで見たり聞いたりする。	・自分の思いを友達に伝えたり、友達の話を聞いたりすることで遊びが楽しくなることを感じる。
	表現	・自分の好きなものを自由にかいたりつくったりすることを楽しむ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、手遊びを楽しんだりする。 ・春の自然に触れて、感じたことを伝えようとする。	・いろいろな素材や用具を使って遊ぶ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、曲に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 ・身近な自然に触れ、思ったことや感じたことを自分なりに表現することを楽しむ。	・いろいろな材料を使って遊びに必要なものをつくる。 ・身近な自然物を使って、自分なりにイメージを膨らませることを楽しむ。	・イメージを膨らませながら、友達や先生と一緒にいろいろな役になりきって遊ぶ。 ・歌ったり、踊ったり、楽器を扱ったりする中で、音楽に親しむ。 ・冬の自然に触れ、興味や関心を広げる。	・身近な自然物や材料を組み合わせて遊びに必要なものをつくったり使ったりする。
環境構成(☆)と援助(○)の工夫		☆遊具や用具の数を必要に応じて用意したり、表示の仕方を工夫したりするなど自分から遊びを始められるような環境を整える。 ☆身の回りの始末や片付け等をやってみようという思いがもてるように、手順や場所を分かりやすく表示する。 ○一人一人の園児を温かく受け止め触れ合う中で、安心して園生活が送れるよう丁寧に関わっていく。 ○個人差に応じて、身の回りのことをしようとする気持ちを支える。	☆水遊びなどの身支度や後始末の手順については、どの園児にも分かるように絵や写真などの視覚的な環境を工夫し、水遊びに期待をもって取り組めるようにする。 ☆一人一人の園児の気持ちを把握し興味や関心に応じて環境を再構成する。 ○体を動かした後は、休息や水分の補給の必要性を知らせ、時間を設けたり促したりする。 ○友達に思いが伝わらずにトラブルになった場合は、先生が互いの思いを伝えて、仲立ちをしていく。	☆園児が興味をもって体を動かしたり挑戦したりできるような用具を準備し、場の設定を行っていく。 ☆身近な自然を遊びに取り入れたり、園外保育に出掛けたりするなど、園内外の自然に触れる体験の場を多くもつようにする。 ☆地域の伝統的な祭りを楽しめるよう、機会を捉えたり場の設定をしたりする。 ○集団で遊ぶ楽しさや満足感が味わえるよう、園児の考えやルールを生かして、遊びが展開できるようにする。 ○自分の考えを言葉で伝えられるように、また、受け止めてもらった喜びが味わえるように橋渡しをした代弁したりする。	☆興味をもったことが様々な方法で表現できるように、用具や材料、集めた自然物などを用意しておく。 ☆自然物に興味をもち、遊びに取り入れられるように、身近に置いておく。 ○自然物に触れて遊ぶ中で、色や形の美しさや面白さ、不思議さを感じられるよう共感する。 ○自分の思いを言葉や動きで表そうとする気持ちを認めたり支えたりしながら、相手に思いが伝わる嬉しさを感じたり友達の思いに気づいたりする機会となるようにする。	☆伝承遊びを十分楽しめるように、いろいろな遊具や用具を用意する。 ☆冬の自然の様子や春の訪れに気付くように、身近な自然に触れる機会を意図的にもつ。 ○自分の思いを伝えたり友達の思いに気付いたり互いに共感したりできるように、場をとらえて援助していく。 ○年長児へのあこがれの気持ちを大切に、様々な準備を通して、自信や満足感が味わえるようにしていく。
主な行事		初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練	絵本貸し出し開始・虫歯予防デー・がんばんりカード開始・内科検診・検尿・水遊び・プール遊び・七夕まつり・夏祭り・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	お祭りごっこ(祖父母参観日)・秋の遠足・芋ほり・運動会・ハロウィンごっこ・誕生会・交通指導・避難訓練・天神荘交流	やきいも大会・七五三宮参り・生活発表会・クリスマス会・内科検診・誕生会・交通指導・避難訓練・クリスマスケーキ作り・天神荘交流	初詣・祖父母参観日・豆まき・お店ごっこ・参観日・お別れ遠足・ひな祭り・お別れ会・卒園式・誕生会・交通指導・避難訓練

